

## 八戸市地域おこし協力隊活動状況報告書

八戸市長  
熊谷 雄一 殿

隊員氏名 福岡 沙織

次のとおり活動したことを報告します。

【活動報告月：2024年12月分】

### 1. 実施した活動の概要・状況

ふるさと寄附金業務、取材・撮影、ラジオ出演及びSNSによる広報活動を行った。

#### (主な活動) はちのへエリアの生産者へ取材

広報事業の一環で、はちのへエリアの生産者に話を伺う機会があった。青森県の特産物として有名な長芋やごぼうを生産する農園では、より安全な野菜を消費者に届けるため、通常より少ない化学肥料の量で育てる特別栽培に力を入れていた。農薬、化学肥料を一般的に採用されている使用量の半分で栽培する特別栽培は、安全性が高い野菜を作ることができるが、生育不良や害虫の被害が増えるリスクもある。農園では時間をかけて土づくりに力を入れ、特別栽培でも安定的に野菜を生産できるような環境を整えた。これらの苦勞の末、安全性が高く美味しいと評判の野菜を生産することができたという。

青森県が生産量全国1位のごぼうは、安易に除草剤を使うと悪影響があるため手作業での除草作業に多くの時間を要する野菜である。ごぼうの栽培量を増やすという事は除草作業も増えるということなので、簡単には生産量を増やすことができない食材であった。

我々が当たり前のように食べている地元の食材が、非常に手間と労力がかかっていることに驚き、地元の第1次産業と経済、そして食を支えている生産者に改めて感謝の気持ちを持った。このような生産の裏側を知ること、はちのへエリアの食の価値と魅力をさらに高められると感じたので、今後の情報発信に活かしていきたい。



出荷前の長芋



野菜の洗浄

### 2. 翌月の活動予定

ふるさと寄附金業務・新規返礼品提案、SNS取材・発信、メディア対応。